

大阪湾漁場環境速報

平成21年 9月11日発行
兵庫のり研究所

今回調査は湾北部のみで、その他は欠測しました。

(水温) 表層は湾内24~25 台で、平均25.5。 平年(過去10年平均26.3)比0.8 低く、ほぼ昨年(25.4)並。 -10m層は平均25.4 で、平年(25.8)比0.4 低い。

(塩分) 表層平均32.16psu(平年 30.90)。 -10m層平均32.30psu(平年32.14)。

(栄養塩、他) 表層の窒素濃度は平均4.0 µg-at/L、リン濃度は平均0.61 µg-at/L。 窒素はほぼ平年(4.1)並で、リンは平年(0.45)より高い値を示している。 神戸空港東~湾奥部で、キートセロスやタラシオネマなど多種の珪藻が増殖しており、湾奥部では強い赤潮を形成していた。 -10m層(平均)は、窒素4.7 µg-at/L、リン0.63 µg-at/L。 透明度は赤潮海域で1.5m、その他で3.5~7.5m、平均5.1m。 pHは表層平均8.22。 今回調査では、湾奥部でも溶存酸素飽和度(DO)が著しく低い値を示した調査点は見られなかった。

上段(今回値)	平成21年9月10日調査
中段(昨年値)	平成20年9月4日調査
下段(平年値)	

調査地点	水温()	塩分(psu)	三態窒素(µg-at/L)	磷酸(µg-at/L)
04				
	26.3	32.48	2.9	0.37
05	25.7	32.28	5.0	0.66
	25.2	32.63	4.8	0.65
	26.2	32.23	4.3	0.51
06	25.4	32.42	5.4	0.64
	25.6	32.55	5.5	0.74
07	26.0	32.02	4.5	0.48
	27.2	32.06	2.9	0.40
08	27.2	32.11	2.7	0.43
	27.1	32.18	2.6	0.39
09	27.1	32.18	2.6	0.39
	26.8	31.94	2.9	0.42
010	26.8	31.94	2.9	0.42
	27.1	30.54	1.6	0.22
012	27.1	30.54	1.6	0.22
	27.2	30.38	4.6	0.44
013D	27.2	30.38	4.6	0.44
	25.5	31.53	0.9	0.48
	25.5	30.58	0.9	0.28
016	26.7	28.89	5.8	0.56
	27.2	29.06	26.6	1.07
017D	27.2	29.06	26.6	1.07
	24.9	30.28	3.6	0.83
018	24.8	31.74	4.9	0.73
	26.9	26.30	24.7	2.04
S1	25.4	32.46	5.4	0.69
	25.4	32.17	0.6	0.29
S2	26.2	31.05	2.4	0.34
	25.4	31.83	1.8	0.52
S3	25.7	30.59	0.7	0.16
	26.4	29.36	5.3	0.44
S4	25.6	32.46	5.3	0.67
	25.0	32.66	4.5	0.61
S4	26.6	31.86	2.5	0.37
	26.5	32.37	2.3	0.33



